

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間				
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
4	Lesson 1 The Blue White Shirt	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア) ウ(ア) エ(ア) カ(ア)	●和製英語について、理解して考えを深めることができる。 ●和製英語などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 和製英語をめぐる誤解についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 和製英語に関する英語話者の体験談を読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 和製英語の例とその適切な英訳などについて、基本的な語句や文を用いて、与えられた表現を参考に自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] 和製英語の長所または短所について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを書いて伝えることができる。	扉	Take a Moment to Think	英語学習や写真の中のカタカナ語などについて話し合う。			○			[知識] 不定詞、動名詞、文の構造に関する事項を理解している。 体験談の中で使われている表現の意味や働きを理解している。	[L] 和製英語をめぐる誤解について、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。	[L] 和製英語をめぐる誤解についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	6			
					What's the Topic?	和製英語に関する英語話者の体験について説明するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。		○		○				[R] 和製英語について、理解を深めるために、和製英語に関する英語話者の体験談を読み取り、概要や要点を把握している。		[R] 和製英語について理解を深めるために、和製英語に関する英語話者の体験談を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。		
					Information	漢字とカタカナ語に関するグラフを見て、読み取ったことや考えたことについて話し合う。				○			[技能] [L] 和製英語をめぐる誤解について、対話の中での相づちをうつ表現や語の展開に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。	[Sや] 和製英語の例とその適切な英訳について、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。		[Sや] 和製英語の例とその適切な英訳について、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたりしている。		
					Section 1~3	本文	和製英語に関する英語話者の体験談から、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○					[R] 和製英語に関する英語話者の体験談について、不定詞、動名詞や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。		[W] 和製英語の長所または短所について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを書いて伝えて	[W] 和製英語の長所または短所について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを書いて伝えようとしている。	
				課末	Wrap It Up!	和製英語に関する英語話者の体験談について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○			○						
					Give It a Try!	和製英語をめぐる誤解についての対話から、概要や詳細を聞き取る。	○							[Sや] 和製英語の例とその適切な英訳などについて、考える時間をかせぐ表現や例をあげる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。				
						和製英語の例とその適切な英訳について、情報や意見を交換する。 和製英語の長所または短所について、グループで話し合った内容を基に、情報や考えを書く。				○		○						
					Grammar for Communication	不定詞、動名詞を使って、自分の考えや行動について書く。							○	[W] 和製英語の長所または短所について、グループで話し合った内容を基に、情報や考えを書いて伝える技能を身に付けている。				
					Another Point of View	さまざまな国や文化におけるジェスチャーについて、概要を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○	○									
						写真で示されたジェスチャーについて、自分自身の考えなどを伝え合う。												

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間		
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
4-5	Lesson 2 Does It Spark Joy?	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア) ウ(ア) エ(ア) カ(ア)	●片づけの専門家・近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方について、理解して考えを深めることができる。 ●片づけに関する自身の経験や考え方、自分自身がときめくものなどについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 部屋の整理整頓についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方について読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 片づけに関する自身の経験や考え方、自分自身がときめくものなどについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] 自分自身がときめくものについて、基本的な語句や文を用いて、考えや経験を書いて伝えることができる。	扉	Take a Moment to Think	部屋の掃除や整理整頓などについて話し合う。			○			[知識] 現在完了、現在完了進行形、助動詞に関する事項を理解している。本文中で使われている表現の意味や働きを理解している。 [技能] [L] 部屋の整理整頓について、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 [R] 近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方について、現在完了、現在完了進行形、助動詞や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。 [Sや] 片づけに関する自身の経験や考え方、自分自身がときめくものについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [W] 自分自身がときめくものについて、自身の経験などを基に、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。	[L] 部屋の整理整頓について、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。 [R] 片づけや部屋の整理整頓について、理解を深めるために、近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方を読み取り、概要や要点を把握している。 [Sや] 片づけに関する自身の経験や考え方、自分自身がときめくものについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [W] 自分自身がときめくものについて、自身の経験などを基に、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えようとしている。	[L] 部屋の整理整頓についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。 [R] 片づけや部屋の整理整頓について、理解を深めるために、近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 [Sや] 片づけに関する自身の経験や考え方、自分自身がときめくものについて、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしたりしている。 [W] 自分自身がときめくものについて、自身の経験などを基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを書いて伝えようとしている。	7	
					What's the Topic?	近藤麻理恵さんについて説明するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○		○							
				Information	近藤麻理恵さんの経歴や著書のタイトルを見て、考えたことについて話し合う。			○								
				Section 1~4	本文	近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○								
					Your Reaction	片づけに関する自身の経験や考え方について意見を交換したり、書いたりする。			○		○					
				課末	Wrap it Up!	近藤麻理恵さんの生き方や片づけに関する考え方について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○							○
					Give It a Try!	部屋の整理整頓についての対話から、概要や詳細を聞き取る。 自分自身がときめくものについて、考えや意見を交換する。 自分自身がときめくものについて、考えや経験を書く。	○				○					○
					Grammar for Communication	現在完了、現在完了進行形、助動詞を使って、自身の経験を話したり、状況に応じた会話をおこなったりする。										○
				Another Point of View	近藤麻理恵さんへのインタビュー記事について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 インタビュー記事の内容について、近藤麻理恵さんへ尋ねてみたいことを考えて書いたり、「捨てる」以外のものとかかわり方について意見を交換したりする。	○	○	○			○					

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間		
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
6	Lesson 3 Hatching the Egg of Hope	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(イ) エ(ア)イ オ(ア) カ(イ)	●アーティスト・ミヤザキケンスケさんの活動や考え方について、理解して考えを深めることができる。 ●ミヤザキケンスケさんの活動や考え方、アートの楽しみ方などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] アートの楽しみ方についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] ミヤザキケンスケさんの活動や考え方について読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] ミヤザキケンスケさんの活動や考え方、アートの楽しみ方などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] アートの楽しみ方について、基本的な語句や文を用いて、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書いて伝えることができる。 [S発] 好きなミュージシャンやテレビ番組などについて、受動態を用いて、考えを発表することができる。 (Grammar for Communication)	扉	Take a Moment to Think	美術の授業で学んだこと、アートの目的などについて話し合う。			○			[知識] 関係代名詞、分詞の形容詞的用法、受動態に関する事項を理解している。 本文中で使われている表現の意味や動きを理解している。	[L] アートの楽しみ方について、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。	[L] アートの楽しみ方についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	7	
					What's the Topic?	ミヤザキケンスケさんの活動について説明するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○		○					[R] アートの可能性について、理解を深めるために、ミヤザキケンスケさんの活動内容や考え方を読み取り、概要や要点を把握している。		[R] アートの可能性について、理解を深めるために、ミヤザキケンスケさんの活動内容や考え方を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。
				Information	ミヤザキケンスケさんのこれまでの活動地域を表した地図を見て、知識を確認し合う。				○				[技能] [L] アートの楽しみ方について、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。	[Sや] ミヤザキケンスケさんの活動や考え方、アートの楽しみ方について、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。		[Sや] ミヤザキケンスケさんの活動や考え方、アートの楽しみ方について、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたりしている。
				Section 1~4	本文	ミヤザキケンスケさんの活動や考え方について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○					[R] ミヤザキケンスケさんの活動や考え方について、関係代名詞、分詞の形容詞的用法、受動態や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。	[W] アートの楽しみ方について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。		[W] アートの楽しみ方について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを書いて伝えようとしている。
				課末	Wrap It Up!	ミヤザキケンスケさんの活動や考え方について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○			○	[Sや] ミヤザキケンスケさんの活動や考え方、アートの楽しみ方について、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。	[S発] 好きなミュージシャンやテレビ番組などについて、受動態を用いて、考えを発表して伝えている。 (Grammar for Communication)		[S発] 好きなミュージシャンやテレビ番組などについて、受動態を用いて、主体的に考えを発表して伝えようとしている。 (Grammar for Communication)
				Give It a Try!	アートの楽しみ方についての対話から、概要や詳細を聞き取る。 アートの楽しみ方について、考えや意見を交換する。 アートの楽しみ方について、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書く。	○				○			[W] アートの楽しみ方について、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書いて伝える技能を身に付けている。			
				Grammar for Communication	関係代名詞、分詞の形容詞的用法、受動態を使って、自身の好きなことについて発表したり、状況に応じた会話をおこなったりする。				○		○					
				Another Point of View	バンクシーに関する記事について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 バンクシーの絵や、彼が伝えようとしているメッセージについて、考えや意見を交換する。	○	○	○			○		[S発] 好きなミュージシャンやテレビ番組などについて、受動態を用いて、考えを発表する技能を身に付けている。 (Grammar for Communication)			

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間		
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
6-7	Lesson 4 Digging into Mystery	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(ア)イ エ(ア)イ オ(イ) カ(ア)イ	●縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、理解して考えを深めることができる。 ●縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 土偶が伝えるメッセージについての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R]縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや]縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] 縄文人へ尋ねてみたいことや、土偶の表情から想像し読み取ったことなどについて、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えることができる。 [S発]土偶の表情から想像し読み取ったことについて、基本的な語句や文を用いて、書いた内容を基に、考えを発表することができる。	扉	Take a Moment to Think	縄文時代や土偶について知っていることなどを話し合う。				○			[知識] 過去完了、過去完了進行形、関係代名詞what、S+V+O (O=疑問詞/if節) に関する事項を理解している。 プレゼンテーションの中で使われている表現の意味や働きを理解している。 [技能] [L] 土偶が伝えるメッセージについて、対話の中での両者の考え方の違いに注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 [R] 縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、過去完了、過去完了進行形、関係代名詞what、S+V+O (O=疑問詞/if節) やプレゼンテーションの中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。 [Sや] 縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 [W] 縄文人へ尋ねてみたいことや土偶の表情から想像し読み取ったことなどについて、考えを書いて伝える技能を身に付けている。 [S発] 土偶の表情から想像し読み取ったことについて、書いた内容を基に、自分の考えを発表する技能を身に付けている。	[L] 土偶が伝えるメッセージについて、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。 [R] 縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、理解を深めるために、プレゼンテーションの内容を読み取り、概要や要点を把握している。 [Sや] 縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [W] 縄文人へ尋ねてみたいことや、土偶の表情から想像し読み取ったことなどについて、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝える。 [S発] 土偶の表情から想像し読み取ったことについて、書いた内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えられている。 [W] 縄文人へ尋ねてみたいことや、土偶の表情から想像し読み取ったことなどについて、書いた内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。	7	
					What's the Topic?	縄文時代について紹介するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。				○						
				Information	縄文時代と世界の古代文明を比較した年表から読み取ったことについて話し合う。					○						
				Section 1~4	本文	縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などに関するプレゼンテーションについて、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。		○	○							
					Your Reaction	縄文人に尋ねてみたいことや土偶の目的などについて、考えや意見を交換したり書いたりする。					○	○				
				課末	Wrap It Up!	縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などに関するプレゼンテーションについて、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。					○					○
					Give It a Try!	土偶が伝えるメッセージについての対話から、概要や詳細を聞き取る。 土偶の表情から想像し読み取ったことについて、考えを書く。 土偶の表情から想像し読み取ったことについて、書いた内容を基に、発表する			○			○				○
					Grammar for Communication	過去完了、過去完了進行形、関係代名詞what、S+V+O (O=疑問詞/if節) 使って、状況に応じた会話をおこなったり、縄文時代についてさらに知りたいことについて話し合ったりする。						○				
					Another Point of View	縄文テーマパークのパンフレットについて、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 関心があるワークショップについて意見を交換しながら、グループで日帰り用の旅程表を作成する。		○	○	○						○

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間		
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
9	Lesson 5 Roots & Shoots	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(ア)イ エ(ア)イ オ(イ) カ(ア)イ	●人間と動物の共生や環境保護に関するジェーン・グドール博士の考えについて、理解して考えを深めることができる。 ●人間と動物の共生や環境保護などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 北海道のツル保護を支えた人物についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 人間と動物の共生や環境保護に関するグドール博士へのインタビューを読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 人間と動物の共生や環境保護などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] グドール博士へ尋ねてみたいことや、参加してみたいルーツアンドシューズの活動などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えることができる。 [S発] 参加してみたいルーツアンドシューズの活動について、基本的な語句や文を用いて、書いた内容を基に、考えを発表することができる。	扉	Take a Moment to Think	飼っているペットやチンパンジーについて知っていることなどについて話し合う。			○			[知識] 分詞構文、It～that…、同格の構文に関する事項を理解している。インタビューの中で使われている表現の意味や働きを理解している。	[L] 北海道のツル保護を支えた人物について、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。	[L] 北海道のツル保護を支えた人物についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	7	
					What's the Topic?	グドール博士について紹介するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○		○				[R] 人間と動物の共生や環境保護について、理解を深めるために、インタビューの内容を読み取り、概要や要点を把握している。	[R] 人間と動物の共生や環境保護について、理解を深めるために、インタビューの内容を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。		
					Information	チンパンジーの生態に関する表や地図から読み取ったことについて話し合う。			○				[Sや] 人間と動物の共生や環境保護などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	[Sや] 人間と動物の共生や環境保護などについて、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。		
					Section 1~4 本文	人間と動物の共生や環境保護に関するグドール博士へのインタビューについて、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○					[L] 北海道のツル保護を支えた人物について、対話の中での話題の展開に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。	[W] グドール博士へ尋ねてみたいことや、参加してみたいルーツアンドシューズの活動などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝える。		[W] グドール博士へ尋ねてみたいことや、参加してみたいルーツアンドシューズの活動などについて、基本的な語句や文を用いて、書いた内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。
				課末	Wrap It Up!	人間と動物の共生や環境保護に関するグドール博士へのインタビューについて、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○			○	[Sや]人間と動物の共生や環境保護などについて、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。	[S発] 参加してみたいルーツアンドシューズの活動について、書いた内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。		[S発] 参加してみたいルーツアンドシューズの活動について、書いた内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。
					Give It a Try!	北海道のツル保護を支えた人物についての対話から、概要や詳細を聞き取る。	○						[W]グドール博士へ尋ねてみたいことや、参加してみたいルーツアンドシューズの活動などについて、考えを書いて伝える技能を身に付けている。			
						参加してみたいルーツアンドシューズの活動について、考えを書く。 参加してみたいルーツアンドシューズの活動について、書いた内容を基に、発表する。			○	○	○					
					Grammar for Communication	分詞構文、It～that…、同格の構文を使って、昨日の放課後のできごとを伝え合ったり、自分の考えや経験について、書いたり話し合ったりする。			○			○				
				Another Point of View	グドール博士から高校生へ宛てた手紙について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 グドール博士からの手紙について、印象に残った部分について意見を交換しながら、グドール博士へ手紙を書く。	○	○	○			○	[S発] 参加してみたいルーツアンドシューズの活動について、書いたことを基に、考えを発表する技能を身に付けている。				

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間			
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度				
10	Lesson 6 You and Your Smartphone— Who's in Charge?	(1)アイウエ (2)アイウエ (3)① ア イ(ア)イ ウ(ア)イ エ(ア)イ オ(ア) カ(ア)	●スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、理解して考えを深めることができる。 ●スマートフォンの使用に関するよい点と問題点などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] アメリカの子どもの自由時間の使い方についての対話の概要や要点、必要な情報を、グラフを参考にしながら聞き取ることができる。 [R] スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] スマートフォンの使用に関する自身の経験や考え、幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] 幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響について、基本的な語句や文を用いて、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書ける。 [S発] 自分の町の観光地について、関係副詞を用いて、紹介することができる。 (Grammar for Communication)	扉	Take a Moment to Think	スマートフォンのよい点、悪い点などについて、話し合う。			○			[知識] 関係副詞、S+V+O+C (C=原形不定詞/分詞) に関する事項を理解している。 本文中で使われている表現の意味や動きを理解している。	[L] アメリカの子どもの自由時間の使い方について、対話の概要や要点、必要な情報を、グラフを参考にしながら聞き取って捉えている。	[L] アメリカの子どもの自由時間の使い方についての対話の概要や要点、必要な情報を、グラフを参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	7		
					What's the Topic?	スマートフォンの使用について注意を喚起するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○		○								
					Information	高校生が普段スマートフォンを使ってなにをしているかを表したグラフを見て、読み取った内容や自分の経験について話し合う。			○							[R] スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、理解を深めるために、スマートフォンをめぐる現状と懸念に関する文章を読み取り、概要や要点を把握している。	[R] スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、理解を深めるために、スマートフォンをめぐる現状と懸念に関する文章を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。
					Section 1~4	本文	スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○							[L] アメリカの子どもの自由時間の使い方について、対話の中での両者の考え方の違いや示されているグラフの内容に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。	
				課末	Your Reaction	スマートフォンの使用に関するよい点と問題点などについて、考えや意見を交換する。				○						[Sや] スマートフォンの使用に関する自身の経験や考え、幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	[Sや] スマートフォンの使用に関する自身の経験や考え、幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響などについて、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしている。
					Wrap It Up!	スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。				○			○	[R] スマートフォンの使用に関するよい点と問題点について、関係副詞、S+V+O+C (C=原形不定詞/分詞) や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。		[W] 幼少期にスマートフォンやゲームなどから受けた影響について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。	[Sや] スマートフォンの使用に関する自身の経験や考え、幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響などについて、自分の経験を述べる表現や例をあげる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。
					Give It a Try!	アメリカの子どもの自由時間の使い方についての対話から、概要や詳細を聞き取る。 幼少期にスマートフォンやゲームなどから受けた影響について、考えや意見を交換する。 幼少期にスマートフォンやゲームなどから受けた影響について、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書く。	○					○		[Sや] スマートフォンの使用に関する自身の経験や考え、幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響などについて、自分の経験を述べる表現や例をあげる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。		[W] 幼少期にスマートフォンやゲームなどから受けた影響について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。	[W] 幼少期にスマートフォンやゲームから受けた影響などについて、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを書いて伝えようとしている。
					Grammar for Communication	関係副詞、S+V+O+C (C=原形不定詞/分詞) を使って、自分の町の観光地について発表したり、状況に応じた会話をおこなったりする。						○	○			[S発] 自分の町の観光地について、関係副詞を用いて、紹介している。 (Grammar for Communication)	[S発] 自分の町の観光地について、関係副詞を用いて、主体的に紹介しようとしている。 (Grammar for Communication)
					Another Point of View	スマートフォンの使い方を見直すよう促す記事について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 スマートフォンの使い方の改善方法について、考えや意見を交換する。	○	○	○					[W] 幼少期にスマートフォンやゲームなどから受けた影響について、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書いて伝える技能を身に付けている。 [S発] 自分の町の観光地について、関係副詞を用いて、紹介する技能を身に付けている。 (Grammar for Communication)			

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間	
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
11	Lesson 7 Living in Alaska	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(ア)イ エ(ア)イ カ(ア)イ	●写真家・星野道夫さんの自然に対する考え方、アラスカの自然や人々の暮らしについて、理解して考えを深めることができる。 ●自然や身の回りの環境問題などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 地球温暖化がアラスカに与える影響についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 星野道夫さんのアラスカでの体験について読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 自然に対する自身の考えや身の回りの環境問題などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] 身の回りの環境問題や関心のある環境問題などについて、基本的な語句や文を用いて、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書いて伝えることができる。	扉	Take a Moment to Think	アラスカについて知っていることなどについて話し合う。			○			[知識] seem to ～, it seems to ～, S+is+C (C=that節)、S+V+C (C=分詞) に関する事項を理解している。 講演の中で使われている表現の意味や働きを理解している。	[L] 地球温暖化がアラスカに与える影響について、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。	[L] 地球温暖化がアラスカに与える影響についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら主体的に聞き取って捉えようとしている。	7
					What's the Topic?	アラスカの自然や動物について説明するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○		○				[R] 星野道夫さんの自然に対する考え方やアラスカの自然や人々の暮らしについて、理解を深めるために、星野道夫さんのアラスカでの体験に関する文章を読み取り、概要や要点を把握している。	[R] 星野道夫さんの自然に対する考え方やアラスカの自然や人々の暮らしについて、理解を深めるために、星野道夫さんのアラスカでの体験に関する文章を主体的に読み取り、概要や要点を把握しようとしている。	
				Information	アラスカの基本情報をまとめた表や地図から読み取ったことについて話し合う。				○			[技能] [L] 地球温暖化がアラスカに与える影響について、対話の中での話題の展開に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。	[Sや] 自然に対する自身の考えや身の回りの環境問題などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。	[Sや] 自然に対する自身の考えや身の回りの環境問題などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたりしている。	
				Section 1~4 本文	星野道夫さんのアラスカでの体験について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○					[R] 星野道夫さんのアラスカでの体験について、seem to ～, it seems to ～, S+is+C (C=that節)、S+V+C (C=分詞) や講演の中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。	[W] 身の回りの環境問題や関心のある環境問題などについて、グループで話し合った内容を基に、考えや経験を書いて伝える技能を身に付けている。	[W] 身の回りの環境問題や関心のある環境問題などについて、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えや経験を書いて伝えようとしている。	
				Your Reaction	遠く離れた場所に暮らすことや自然に対する自身の考えなどについて、意見を交換する。				○			[Sや] 自然に対する自身の考えや身の回りの環境問題などについて、グループで話し合った内容を基に、考えを書く。			
				課末	Wrap It Up!	星野道夫さんのアラスカでの体験やアラスカの自然について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○						
				Give It a Try!	地球温暖化がアラスカに与える影響についての対話から、概要や詳細を聞き取る。 身の回りの環境問題について、考えや意見を交換する。 身の回りの環境問題や関心のある環境問題について、グループで話し合った内容を基に、考えを書く。	○				○		[Sや] 自然に対する自身の考えや身の回りの環境問題などについて、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。			
				Grammar for Communication	seem to ～, it seems to ～, S+is+C (C=that節)、S+V+C (C=分詞) を使って、状況に応じた会話をおこなう。						○				
				Another Point of View	星野道夫さんの16歳のときの体験記について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 星野道夫さんの体験記を参考にしながら、これまででもっとも思い出に残っている旅行について書く。	○	○				○				

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
12	Lesson 8 Not So Long Ago	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(イ) エ(ア)イ オ(ア) カ(イ)	●戦争の悲惨さや平和の重要性、写真の持つ力について、理解して考えを深めることができる。 ●本文中で紹介されている写真や戦争のない世界の実現などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 写真の持つ力や歴史的なできごとについての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] 20世紀を振り返る写真展のガイドの解説を読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] 文章中で紹介されている写真や戦争のない世界の実現などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [W] 戦争のない世界の実現などについて、基本的な語句や文を用いて、グループで話し合った内容を基に、考えを書いて伝えることができる。 [S発] 最近、テレビ番組や映画などから学んだことについて、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節) の構文を用いて、発表することができる。 (Grammar for Communication)	扉	Take a Moment to Think	教科書pp.126-127の写真やどのような写真を撮ってみたいかなどについて、話し合う。			○			[知識] 仮定法過去、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節)、付帯状況を表すwith に関する事項を理解している。 ガイドの解説の中で使われている表現の意味や働きを理解している。 [技能] [L] 写真の持つ力や歴史的なできごとについて、対話中での話題の展開に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 [R] 20世紀を振り返る写真展のガイドの解説について、仮定法過去、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節)、付帯状況を表すwith や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。 [Sや] 本文中で紹介されている写真や、戦争のない世界の実現などについて、自分の意見を述べる表現や賛成・反対を表明する表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 [W] 戦争のない世界の実現などについて、グループで話し合った内容を基に、考えを書いて伝える技能を身に付けている。 [S発] 最近、テレビ番組や映画などから学んだことについて、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節) の構文を用いて、発表している。 (Grammar for Communication)	[L] 写真の持つ力や歴史的なできごとについての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。 [R] 戦争の悲惨さや平和の重要性、写真の持つ力について、理解を深めるために、20世紀を振り返る写真展のガイドの解説を読み取り、概要や要点を把握している。 [Sや] 本文中で紹介されている写真や、戦争のない世界の実現などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [W] 戦争のない世界の実現について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。 [S発] 最近、テレビ番組や映画などから学んだことについて、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節) の構文を用いて、主体的に考えを書いて伝えようとしている。 [W] 戦争のない世界の実現について、グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを書いて伝えようとしている。 [S発] 最近、テレビ番組や映画などから学んだことについて、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節) の構文を用いて、主体的に発表しようとしている。 (Grammar for Communication)	7
					What's the Topic?	20世紀の歴史について説明するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○		○					
					Information	20世紀の重要なできごとに関する調査から読み取ったことについて話し合う。			○					
					Section 1~4	本文	20世紀を振り返る写真展のガイドの解説について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○					
					Your Reaction	本文中で紹介されている写真や20世紀に起こったよいできごとなどについて、意見を交換する。			○					
				課末	Wrap It Up!	20世紀を振り返る写真展のガイドの解説について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○	○				
					Give It a Try!	写真の持つ力や歴史的なできごとについての対話から、概要や詳細を聞き取る。 戦争のない世界の実現について、考えや意見を交換する。 戦争のない世界の実現のためにできることについて、グループで話し合った内容を基に、考えを書く。	○			○				
					Grammar for Communication	仮定法過去、S+V+O1+O2 (O2=疑問詞節)、付帯状況を表すwithを使って、自身の願望を書いたり、テレビ番組や映画から学んだことについて発表したりする。			○	○				
					Another Point of View	「焼き場に立つ少年」を長崎で撮影したジョー・オダネルさんに関する文章について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 もし写真家になったらどのような写真を撮りたいか、意見を交換する。 提示された2枚の写真のいずれかについて、どのような経緯でその写真が撮影されたか、背後のストーリーを想像して伝え合う。	○	○	○					

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間		
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	Lesson 9 Our Lost Friend	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(イ) エ(ア)イ オ(ア) カ(ア)イ	●旧宗主国と旧植民地の間に存在する文化財返還問題について、理解して考えを深めることができる。 ●大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] ルーブル美術館からモナ・リザが盗み出された事件についての対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取ることができる。 [R] イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求に関する文章を読み、概要や要点を把握することができる。 [W] イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求などについて、基本的な語句や文を用いて、自分の立場を明確にしなが意見を書いて伝えることができる。 [Sや] 大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張などについて、基本的な語句や文を用いて、書いた内容を基に、自分の考えを話して伝え合うことができる。 [S発] 自分の関心のある有名人について、関係代名詞の非制限用法を用いて、紹介することができる。 (Grammar for Communication)	扉	Take a Moment to Think	博物館に関する経験やイースター島について知っていることなどについて、話し合う。				○				[知識] 受動態の完了形、助動詞+be+過去分詞、関係代名詞の非制限用法に関する事項を理解している。本文中で使われている表現の意味や働きを理解している。 [技能] [L] ルーブル美術館からモナ・リザが盗み出された事件について、対話の中での話題の展開に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 [R] イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求について、受動態の完了形、助動詞+be+過去分詞、関係代名詞の非制限用法や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。 [W] イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。 [Sや] 大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [S発] 自分の関心のある有名人について、関係代名詞の非制限用法を用いて、紹介している。 (Grammar for Communication)	[L] ルーブル美術館からモナ・リザが盗み出された事件について、対話の概要や要点、必要な情報を、写真を参考にしながら聞き取って捉えている。 [R] 旧宗主国と旧植民地の間に存在する文化財返還問題について、理解を深めるために、イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求に関する文章を読み取り、概要や要点を把握している。 [W] イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。 [Sや] 大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [S発] 自分の関心のある有名人について、基本的な語句や文を用いて、主体的に考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えようとしていたりしている。 [S発] 自分の関心のある有名人について、関係代名詞の非制限用法を用いて、主体的に紹介しようとしている。 (Grammar for Communication)	7
					What's the Topic?	イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求について説明するモノログの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合		○		○						
					Information	イースター島やモアイ像に関する基本情報をまとめた表や地図から読み取ったことについて話し合う。				○						
					Section 1~4 本文	イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求について、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○								
				課末	Your Reaction	大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張などについて意見を交換したり、大英博物館やイースター島民の態度や行動の取り方について提案を書いたりする。				○		○				
					Wrap It Up!	イースター島民による大英博物館へのモアイ像の返還要求について、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。			○			○				
					Give It a Try!	ルーブル美術館からモナ・リザが盗み出された事件についての対話から、概要や詳細を聞き取る。		○								
						大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張について、自分の立場を明確にしなが考えや意見を書く。 大英博物館とイースター島民のそれぞれの主張について、書いた内容を基に、考えや意見を交換する。				○		○				
					Grammar for Communication	受動態の完了形、助動詞+be+過去分詞、関係代名詞の非制限用法を使って、校則に対する自分の意見を書いたり、関心のある有名人を紹介したりする。					○	○				
					Another Point of View	フランスとベナンの間における文化財返還問題に関する新聞記事について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 教科書で紹介されている文化財について、リサーチをおこない、わかったことを伝え合ったり、発表したりする。	○	○	○	○						

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間	
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
1-2	Lesson 10 Good Ol' Charlie Brown	(1)アイウエ (2)アイウ (3)① ア イ(ア)イ ウ(ア)イ エ(ア)イ オ(ア) カ(ア)	●『ピーナッツ』の世界的人気の理由や作者のチャールズ・M・シュルツさんが考える「人生の成功」について、理解して考えを深めることができる。 ●自身に影響を与えた漫画などについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] 『ピーナッツ』のように人気のある日本のアニメについての対話の概要や要点、必要な情報を、イラストを参考にしながら聞き取ることができる。 [R] チャールズ・M・シュルツさんの作品に対する想いや考えを読み、概要や要点を把握することができる。 [Sや] チャールズ・M・シュルツさんの考えや自身に影響を与えた漫画などについて、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを話して伝え合うことができる。 [S発] 好きな漫画から学んだことや印象に残っていることばについて、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表することができる。 [W] 好きな漫画から学んだことなどについて、基本的な語句や文を用いて、グループで発表し合った内容を基に、情報や考えを書いて伝えることができる。	扉	Take a Moment to Think	好きな漫画や『ピーナッツ』のキャラクターについて知っていることなどについて、話し合う。				○				[知識] 仮定法過去完了、used to ～、would ～、形式目的語it に関する事項を理解している。 本文中で使われている表現の意味や働きを理解している。 [技能] [L] 『ピーナッツ』のように人気のある日本のアニメについて、対話の中で話題の展開に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 [R] チャールズ・M・シュルツさんの作品に対する想いや考えについて、仮定法過去完了、used to ～、形式目的語it や本文中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。 [Sや] チャールズ・M・シュルツさんの考えや自身に影響を与えた漫画などについて、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [S発] 好きな漫画から学んだことや印象に残っていることばについて、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えられている。 [W] 好きな漫画から学んだことなどについて、グループで発表し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。	8
					What's the Topic?	『ピーナッツ』の作者やキャラクターについて説明するモノローグの概要や要点を聞き取り、聞き取った内容を伝え合う。	○			○					
				Information	『ピーナッツ』に関する基本的な情報を読み取り、さらに知りたいことについて話し合う。				○						
				Section 1~4	本文	チャールズ・M・シュルツさんの作品に対する想いや考えについて、概要や要点を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○							
					Your Reaction	チャールズ・M・シュルツさんの考えや自身に影響を与えた漫画などについて、意見を交換する。				○					
				課末	Wrap It Up!	『ピーナッツ』のキャラクターの特徴や作者の作品に対する想いや考えについて、概要や要点を表に書いて整理したりしながら、書いてまとめる。				○			○		
					Give It a Try!	『ピーナッツ』のように人気のある日本のアニメについての対話から、概要や詳細を聞き取る。	○								
						好きな漫画から学んだこと、印象に残っていることばについて、発表する。 好きな漫画から学んだことについて、グループで発表し合った内容を基に、考えを書く。				○	○	○			
					Grammar for Communication	仮定法過去完了、used to ～、would ～、形式目的語it を使って、状況に応じた文や自分の経験を書く。							○		
				Another Point of View	2つの『ピーナッツ』の4コマ漫画を紹介する文章について、概要を聞き取ったり読み取ったりする。 4コマ漫画の内容から登場人物の性格を想像したり、分析したりしながら考えや意見を交換する。	○	○	○							

『CROWN English Communication I』年間指導計画／CAN-DO／観点別評価規準例（サンプル）

月	L	学習指導要領の内容	レッスン別CAN-DO	コーナー	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間
						L	R	Sや	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
2-3	Optional Lesson Find Your Own Donut	(1)アイウエ (2)アイウ	●トヨタ自動車社長・豊田章男さんのスピーチにこめられたメッセージについて、理解して考えを深めることができる。	本文	スピーチの概要や要点、話し手の意図を聞き取ったり読み取ったりする。	○	○				[知識] スピーチの中で使われている表現の意味や働きを理解している。	[L] スピーチの概要や要点、話し手の意図を聞き取って捉えている。	[L] スピーチの概要や要点、話し手の意図を主体的に聞き取って捉えようとしている。	4
				Now That You Have Read	スピーチの要点や話し手の意図について、考えを話したり書いたりして伝え合う。				○		○	[技能] [L] スピーチの概要や要点、話し手の意図を聞き取って把握する技能を身に付けている。 [R] スピーチの概要や要点、話し手の意図を、スピーチの中で使われている表現に留意して、読み取る技能を身に付けている。 [Sや] スピーチの要点や話し手の意図について、自分の意見を述べる表現などを用いて、円滑に意見を交換する技能を身に付けている。 [W] スピーチの要点や話し手の意図について、考えを書いて伝える技能を身に付けている。	[R] スピーチを読み取り、概要や要点、話し手の意図を把握している。 [Sや] スピーチの要点や話し手の意図について、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝えたり、相手からの質問に答えたりしている。 [W] スピーチの要点や話し手の意図について、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えている。	
		(3)①ア イ(イ) ウ(イ) エ(イ) カ(イ)	●豊田章男さんのスピーチにこめられたメッセージについて、意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L] スピーチの概要や要点、話し手の意図を聞き取って把握することができる。 [R] スピーチを読み、概要や要点、話し手の意図を把握することができる。 [Sや] スピーチの概要や要点、話し手の意図について、基本的な語句や文を用いて、考えを話して伝え合うことができる。 [W] スピーチの概要や要点、話し手の意図について、基本的な語句や文を用いて、考えを書いて伝えることができる。											